

地域交流誌

# たいざんぼく

水前寺

Vol. 79 2020.1



医療法人清和会

水前寺とうや病院

老人保健施設シルバーピア水前寺

特定施設シルバーピアグラント通り

在宅ステーション水前寺



写真：通所リハビリテーション事業所スタッフ

# 新年のご挨拶

明けましておめでとーございます。

新天皇皇后両陛下の御代の初めての正月を迎えました。日本が、そして世界中が光溢れる一年となりますことを祈念いたします。

水前寺とうや病院は、昨年日本医療機能評価機構における病院機能評価を受審し、3回目の認定を受けることが出来ました。病院スタッフの日々の努力・研鑽が報われたものと安堵しております。また、在宅部門の地域交流推進室

が企画する地域住民の健康維持・増進への取り組みについては高い評価を受けることが出来ました。

老人保健施設シルバーピア水前寺は、在宅強化型として運営しており、本来の中間施設の役割を果たすことが出来ていると存じます。又、同時に「看取り」にも積極的に取り組んでおります。特定施設シルバーピアグラウンド通り

は、軽度の要介護認定者（いわゆる介護難民）の受け入れ先としての機能を果たすものです。入居者の方々のQOL（生活の質）の向上は元より、ACP

(Advance Care Planning)＝人生会議も取り入れ、老後のお手伝いをさせていただいております。

さて当法人を含むグループ名を、『とうや医療福祉グループ』と変更いたしました。地域包括ケアシステムが推進充実されつつある現在、患者様利用者様の立場目線に合致した組織の確立を目指しての変更です。名に恥じぬよう、  
～For You～の精神で頑張ります。  
本年も宜しくお願い申し上げます。

医療法人清和会

理事長 東野 裕司



## 謹賀新年

令和初めての新年を迎えました。平素のご厚情に感謝し、皆様のご多幸ご健勝を祈念申し上げます。

昨年は平成が終わって5月の新天皇即位、吉野彰旭化成名誉フェローのノーベル化学賞(リチウム電池)やラグビーWCワンチーム躍進に沸きました。一方、相次ぐ台風被害、首里城火災など心の痛む事も多々ありました。

世界は地球温暖化、海洋プラスチック、朝鮮半島非核化など難題山積ですが、今夏はいよいよ東京五輪パラリンピック開催です。関連分野では医療介護費の負担問題、働き方改革、診療報酬改定も控えています。

水前寺とうや病院は地域や救急病院との連携期待が年々高まってきており、今年は特に医療と介護の緊密な連携を広げることが重要になります。病院建て替え計画も進めなくてはなりません。ますます少子高齢、認知症、終末期の医療にも法人理念「個人の尊重」あなたのために」を誠実に遂行しな

## CONTENTS

### 02 新年のご挨拶

特集 脳梗塞

### 03 教えて！ドクター 脳梗塞は起こってから の時間が大事！

### 04 くすりの豆知識 血液サラサラの薬 について

### 05 脳卒中予防の ための食習慣

### 06 健考茶論 未来からの手紙 看護部通信 韓国からの研修生 ・地域交流懇談会

### 08 シルバーピアだより ・銀杏散策 ボランティア交流会 ・つるし柿作り ・ノーリフティングへ の取組み

### 10 地域交流推進室 出水・帯山西校区 イベント

### 11 地域交流餅つき会

から、とうや医療福祉グループの一翼を担って地域包括ケアシステムでの地域貢献を果たしてまいります。私、今年が年男。人生の「林住期」に当たる令和をいかに生きるか、まずは健康、周りの景色は楽しみながら慌てず焦らずゆっくり歩くよう心がけます。1日1回感動、1日10回笑って：平和祈願も（平成は地震が多発しました）。本年もどうぞよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

水前寺とうや病院

院長 今村 重洋





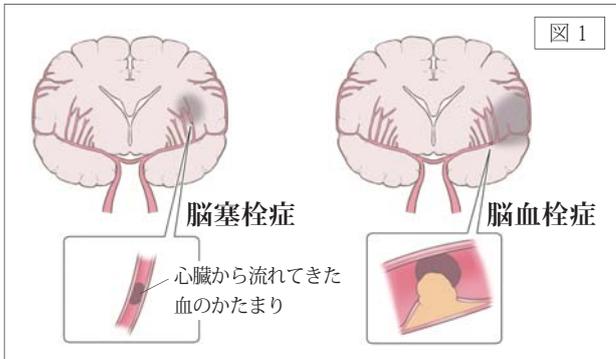
# 脳梗塞は起こってから9時間の時間が大事!

おかしいな、と思ったらすぐ受診しましょう!

脳神経内科副部長 長谷川 智子

水前寺とうや病院

**脳梗塞の種類について**  
脳梗塞は血管の中に飛んできた血栓(血のかたまり)や、動脈硬化で血管自体がふさがってしまうことでそこから先の脳に血液が届かず、組織が死んでしまうことで麻痺や失語(言葉がしゃべれない)、意識障害などをきたす病気です(図1)。別の場所から飛んできた血栓による梗塞のうち特に心臓の中から飛んできたものを心原性脳塞栓症といい、重症化することが多いタイプです。



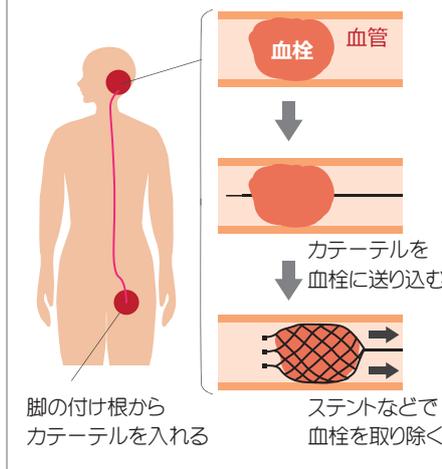
日本神経学会  
神経内科専門医  
長谷川 智子

脳神経内科の長谷川です。前回脳卒中の予防についてお話しさせていただいたのが2011年ともう9年前になります。この間に脳卒中中、特に脳梗塞に対する新しい治療の技術が進み、以前は後遺症が残っていたような場合でも麻痺などが残らずに治る可能性も出てきました。また血をさらさらにする薬の代表だったワーファリンに代わって、新しい薬も使われるようになってきています。

## 治療について

治療として、血管の中の血栓を溶かす薬剤の治療( tPA という薬剤を静脈から注射をする ) は広く行われていましたが、発症から4.5時間以内という時間の制限がありました。そこでこの治療で効果が不十分だったり、時間が経過している例にカテーテルを使っての脳血管内治療が行われるようになり、特に最近では直接血管の中から詰まった血栓を取り除く血栓回収療法が注目されています(図2)。

### 血栓回収療法



これは本当に画期的な治療で、原因を取り除くわけですから後遺症がかなり軽減されます。ただ、この治療ができるのも発症してから8時間以内とされていますし、詰まった血管によってできない場合もあります。ですから発症してから病院を受診するまでがなるべく短い時間であることが大事なことには変わりません。

## 薬について

新しい薬はいま4種類あります。ワーファリンは薬の濃度の管理が難しい場合があり、毎回外来で血液検査をして濃度を見て調整していかなければならなかったのですが、新しい薬はその必要がなく、また納豆を食べても効果が変わりません(出血の副作用はあるので量の調整が必要こともあります)。

医学はどんどん進歩しており、病気も重症化しないような新しい治療法も開発されてきています。でも予防が大切なことは変わりませんし、また自分で症状に気がつき受診してもらおう判断力、行動力も大切です。ちょっとしたおかしいな、と思ったらすぐに病院を受診してください。

### 脳梗塞を早く見つけるためのポイント



[田辺三菱製薬 NO ! 梗塞.net より]

# 血液サラサラの薬について

水前寺とうや病院 薬剤部長 益山 貞隆

知ってほしいな！  
くすりの豆知識 67

前ページにおいて脳梗塞についてお話があった通り、「脳血栓症」「脳塞栓症」は血管が詰まることで十分な血液が脳細胞に回らなくなり、脳が酸素不足となり脳細胞の一部が壊死し脳の働きに支障が生じます。高血圧・高脂血症・糖尿病等動脈硬化疾患・喫煙が原因となることが多いのですが、その他に心臓病も大きな原因の一つです。

残念ながら、脳梗塞になってしまうと急性期の注射治療後は内服を中心とした再発予防の治療が続きます。

再発予防の薬物療法は、基礎疾患の高血圧や糖尿病等に対する薬を服用した上に、血液が血管で固まらないようにする、いわゆる血液サラサラの薬を服用することが大切です。下記の2種類があります。

## ○抗血小板薬 [アスピリンなど]

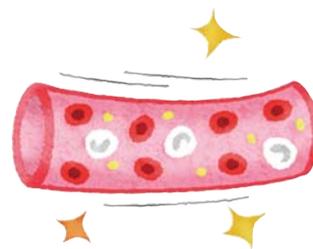
血流が速い環境下で形成される血小板血栓に対して有効。

代表的疾患：心筋梗塞、脳梗塞（心房細動を除く）、末梢動脈血栓症。

## ○抗凝固薬 [ワルファリンカリウムなど]

血流が遅い環境下で形成される凝固血栓に対して有効。

代表的疾患：深部静脈血栓症、肺塞栓、心房細動。



## 服用量に注意！！

新薬も含めて脳梗塞の薬で気を付けないといけないのは服用量です。

服用量が少ないと血栓ができ、多すぎると出血のリスクにつながります。決められた量をきちんと服用することは当然ですが、他にも効果を上げたり下げたりする要因が沢山あり、それらを知っておかねばならないので大変です。

ワルファリンカリウム（ワーファリン）を例にあげると、肝機能によっても、他の薬との飲み合わせでも人によって効果が違ってきます。ビオフェルミンのような整腸剤を変えるだけでも薬の効果が上下します。

ワルファリンカリウムは納豆に含まれるビタミンKにより効果が弱まるため、服用中の方は納豆を食べるのを控えることは知られていますが、青汁やクロレラも大量にビタミンKが含まれているため避けることになっています。他にもほうれん草、小松菜、ブロッコリーなどの緑黄色野菜、生ワカメ、ヒジキなども大量に摂取するのは注意が必要です。

ちなみに「K」と略され、干しぶどうやキュウリなどに多く含まれるカリウムは、ビタミンKと全く異なる栄養素のため、ワーファリン服用中に注意をする必要はありません。

普段の食べ物や生活習慣を見直して定期的な病院での検査をすることが脳梗塞の予防になります。脳梗塞にならないためにも、健康なうちに定期的な検査で自分の状態を知って生活習慣を見直すことが大切かと思います。



# 脳卒中予防のための食習慣

水前寺とうや病院  
管理栄養士 濱崎 さやか

脳卒中は、偏った食事や運動不足、ストレス、喫煙、過度の飲酒といった生活習慣の乱れとその延長線上にある高血圧や糖尿病、脂質異常症、心臓病等の病気が大きな原因になっています。こうした危険因子は合併することも多く、脳卒中の発症率は高まります。そのため、脳卒中を防ぐには食事を中心とした生活習慣の改善が必要不可欠です。

## 適正体重を維持する

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）は内臓脂肪が蓄積することによって生活習慣病を引き起こしやすくなっている状態です。肥満を改善することが万病の予防にもいえます。

●自分の適正体重を知りましょう。  
定期的に体重を測り記録をしている人ほど減量に成功する方が多いです。体重計に乗る習慣をつけましょう。

## BMI〔体格指数〕

体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

|            |    |
|------------|----|
| 18.5未満     | やせ |
| 18.5以上25未満 | 標準 |
| 25以上       | 肥満 |

※過度なダイエットは筋肉量の低下や栄養失調を引き起こし、骨折リスクや免疫力低下を招きます。

## ダイエットを補助する食べ方

いきなり食べる内容を変えるのは難しいものですが、ちょっとした食べ方の工夫でも痩せやすくなります。実践しやすい部分からはじめてみませんか？

### ① 1日3食きちんと食べる

1日2食等で食事と食事の時間が開き、空腹状態が続いた後に食事を摂取すると、吸収速度が速くなり脂肪を溜め込みやすくなったり血糖値が上昇しやすくなったりします。朝食を食べる習慣がないという方は、まずは牛乳やヨーグルト等の食べやすい物から始めてみましょう。

### ③ 夜遅い食事を控える

夜間は昼間の約20倍脂肪を溜め込みやすくなるとも言われます。どうしても夕食の時間が遅くなり、空腹で夜たくさん食べてしまうという場合は、夕方におにぎりやサンドイッチ等の糖質を摂り、遅い時間には野菜（食物繊維）や肉（蛋白質）を摂るようにしてみましょう。「分割食」

### ② よく噛んで野菜から食べる

野菜から食べることで食後の血糖値の上昇を緩やかにしますが、その効果を十分に発揮するためにはゆっくり食べるのが重要です。まずは最初に野菜だけでもよく噛んで食べる習慣をつけましょう。満腹感も得られやすくなり、肥満予防につながります。

### ④ 食べ合わせの工夫（プラス一品）

時間がないと、麺類のみ、パンのみ、おにぎりのみ等の炭水化物単体の食事になりがちです。炭水化物は血糖値を急上昇させると同時に急降下させることにより、すぐにお腹がすいて食べ過ぎに繋がります。炭水化物単体では血糖を上げやすいですが、ここに肉魚の蛋白質や大豆製品、卵、乳製品を1品プラスする事だけでも腹持ちをよくし、血糖の上昇を緩やかにする事が分かっています。キウイ等食物繊維の多い果物もおすすです。

※糖尿病の食品交換表において、菓子パンは主食ではなく菓子類（嗜好食品）に分類されます。パンを選ぶときは総菜パン等のタンパク質を同時に摂れるものをおすすめします。



生活習慣病の予防の基本はバランスの良い食事・適度な運動です。出来る事からスタートし、少しずつ生活改善をしていきましょう。

## 未来からの手紙

水前寺とうや病院で  
毎月開催している  
土曜健康サロンの  
内容を連載しています



「お父さん、お雑煮美味しかったね。あつ、郵便屋さんだ。年賀状が届いたよ！今年は今和最初のお正月、東京オリピックも楽しみだからね。みんな健やかな年始を迎えているかな？」お父さん、年賀状の他に一風変わった手紙が届いているよ。」どれどれ、消印は2050年1月1日になっている。ドラえもんからの手紙？はて…未来からの手紙？2050年の私から2020年の自分へ。何なんだこの手紙は？

○2050年。人口が減少し…

——2050年元旦、日本の人口は減少の一途で、とうとう1億人を割り込みました。年賀状も喪中世帯が多く、出せた数の方が少ない位です。隣近所も空き家が増え、住んでいても人生の伴侶に先立たれ、独り暮らしの高齢者ばかりです。私も一人なので、ご近所さんとお雑煮を作って食べましたが、

若い頃の賑やかなお正月が懐かしいです。子供たちは自分の生活で精一杯のようで、久しく里帰りもしていません。孫の顔も見たいですが、昨今は生涯独身が主流なのか？未だに結婚していません。

お正月のニュースも新成人数減少の話題で持ち切り、生産年齢世代の減少で、税収・内需(国内消費)減少が財政を圧迫すると、お正月らしからぬ暗い話題がトップでした。国の借金も膨れ上がり、年金財源も底を尽きて、私が頂ける年金も微々たるものです。経済学者は昔のツケを払わされると「過去の同業者が考え、招いた結果が現状なのに」責任を丸投げ状態で…誰か救世主は現れないのかしらね？

そう言えば、空き家が増えて、治安悪化も心配ですね。先月、師走の最中に誰かしら空き家で焚き火して、出火して大惨事になる寸前で消火できた騒ぎがあったばかりです。30年前の師走は煌々と照明を点けた24時間コンビニエンスストアや飲食店で賑わっていたけど、今では夜間に買い物をする人は疎らで、地球温暖化に対する配慮から電力消費を抑える意図もあり、24時以降は殆どの店が閉まって、街は静まりかえっています。仮に開店していても税金、社会保障費で家計は火の車で、利用出来る若者も少ないけどね。

### ○2050年。高齢者の暮らし方

消費と言えば、お餅の原料である餅米のことだけど、国産は希少となり、非常に高くなって、輸入が主流となっています。国内農家の世代交代が進まず、農業者数が減って、農畜産物の自給率は更に低下し、海外からの輸入に頼っています。ただ世界的に人口は更に増えており、経済力が低下した日本がいつまで輸入品を買い続けることが出来るのか？先は不安です。でもハッキリしているのは、昔の国産餅米のお餅が美味しかった。輸入米じゃね、何か物足

## 看護部通信

### 韓国からの研修生

2019年度日韓グローバル・インターンシッププログラム(GIP)受入事業により、12月から約2か月間(12月は水前寺とうや病院、1月は平成とうや病院)、韓国の看護大学生3名が研修にいられています。

研修では、病棟や外来業務だけでなく関連施設の見学や訪問診療、基幹病院からの患者受け入れなどにも同行されました。研修当初は、日本と韓国のシステムや看護業務の違いに戸惑いもあったようですが、「将来は日本で看護師になる」という希望に向かって笑顔で研修されています。

3人とも日本語がとて堪能です。研修にあたり、医療・看護だけでなく、日本の文化や風習についても学ばれており、受け入れた私たちも大変刺激を受け、貴重な経験をさせていただきました。熊本が良き研修、思い出の地になってほしいと思います。



前列3名が研修生

りないね。

信じられないかも知れないけど、30年前の東京は若者の街と言ったイメージだったけど、今(2050年)は高齢者の町となっています。高齢世代が主たる消費者層となり、70歳女性がファッション界をリードしており、TVコマーションも70歳モデルが活躍しています。若者が減った今では70歳はまだ現役で、若い働きの減った会社を熟練の技で切り盛りしており、日本経済を牽引しています。

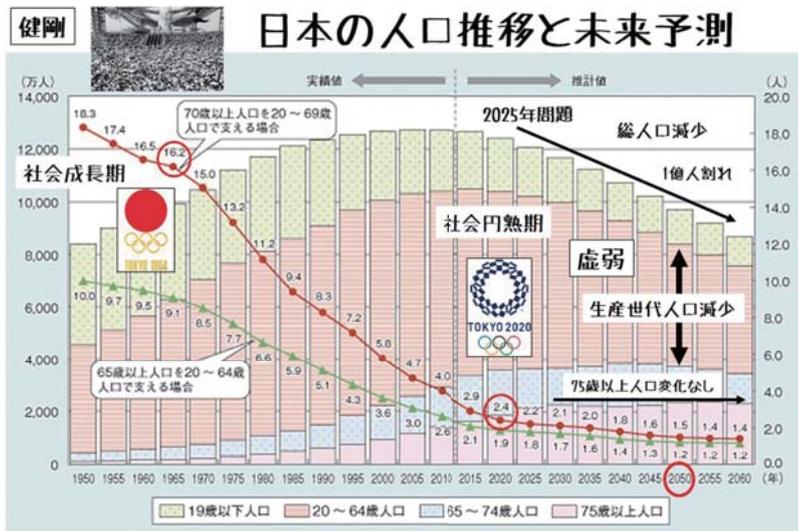
でもね、多くの高齢者を抱えた東京でも介護医療難民問題が顕性化し、安息の地を求めて高齢者すら減少し、空床が目立つ施設へ入居する人が増えてきて、昔と逆の人口移動パターンになっています。一方で地方への人の流れは、人が減り、経済的な勢いは無くなりましたが、微かな光明へと繋がりつつあります。国民が高見をせず、足下を見るようになり、むしろ日本各地の伝統工芸(巧みの技や農産物が海外でトラディショナルジャパニーズとして評価・需要が高まり、年々輸出货量が多くなっており、地方経済の柱になりつつあります。この流れは好循環を生み、会社を退職した人がセカンドライフを地方に求め、趣味と実益を兼ねて巧みの技や農業を学びたいと静かなブームとなっています。地方交付金を増やすことだけが、地方活性化じゃなかったようですよ。頼みますよ、2020年の自分——

### 〇2020年。今の自分に出来ること

「お父さん、起きてよー!」ハッ、お酒を飲み過ぎて寝てしまっていた。あれ、未来からの手紙?? 夢だったのか? 新年早々、何とも気の重い夢を見たものだ。

2020年はオリンピックイヤーで負の話題は検討されそうにないけど、高齢者増加対策が謳われる2025年問題まで残すところ5年と迫っている。

## 日本の人口推移と未来予測



昨年末に開催された地球温暖化対策を議論したCOP25(第25回国連気候変動枠組み条約締結国会議)も何も決まらず、世界の足並みの悪さ、各国の経済性重視と未来へ投資する余裕の無さが際立った結果となり、未来への憂慮は大きくなるばかりだった。2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)は認知度も高まり、注目を集めつつあり、今後に期待したいけど…隣に座っている娘(子供)の笑顔が続くためにも今の自分に出来ることを考えなさいとの未来からのメッセージだったのかもしれない。酔いを醒まして、まずは今年の無事と未来の安寧を祈願しに初詣に行こう!!

\*内容は「未来の年表」(河合雅司著 2017年刊)を参考にしました。

## 第7回 水前寺とうや病院 地域交流懇談会



令和元年11月14日(木)、ホテル熊本テルサにて『第7回水前寺とうや病院 地域交流懇談会』を開催いたしました。  
この会は近隣の医療機関の方々との意見交換、また医療連携を深めることを目的として平成26年より年に1度開催しており、今回は102名の方にご参加いただきました。  
当院 立石秀彦医師による「水前寺とうや病院 医療連携の現況報告」の説明後、一般講演として松永敏郎副院長が座長を務め、稲葉眞理看護部長による「医療連携室から患者支援センターへ患者中心の連携へ」、東野孝治医師による「回復期リハビリテーション病棟の取り組み」についてお話しさせていただきました。  
講演後の意見交換会・懇談会では、参加者の方々との交流の場となり、大変貴重な時間を過ごささせていただきました。ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

# シルバーピア だより

## シルバーピアランド通り ～特定施設～



### 銀杏散策に行って来ました！

紅葉の季節となり、11月11日から27日にかけて熊本県庁プロムナードへ銀杏散策に出かけました。

銀杏並木は見頃を迎え、日に照らされた銀杏の葉がとても綺麗で、冬の訪れを感じる寒空の下での散策でした。みなさん黄色に色づいた銀杏の木々や地面が黄色の絨毯の様に広がった落ち葉に感激され、写真撮影や落ち葉拾いを楽しまれていました。

みなさんいつも以上に素敵な表情で銀杏を眺められ「本当に綺麗だった、来年もまた行きたいですね。」と、次回を楽しみにされている方がおられました。

来年も多くの方に楽しんでもらえるように企画したいと思います。



## 医療法人清和会 ボランティア交流会

11月15日（金）、昨年に引き続き、水前寺公園裏の「お月さんこんばんわ」にてボランティアさま21名、職員11名、合計32名にて、令和元年 医療法人清和会 ボランティア交流会を行いました。

今年は昨年に比べ参加されるボランティアさまの数も増え、とても賑やかな交流会になりました。会に先立ち、ボランティア代表の田中祥子様より乾杯のご挨拶をして頂きました。各テーブルとも始めは会話も少ない様子でしたが、お酒や美味しい料理も相まって笑い声に包まれての楽しい会になりました。

2時間という限られた時間ではありましたが、ボランティアさま同士、又ボランティアさまと職員とが交流を深めることが出来ました。参加して頂いた皆さま方、ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。



## 「つるし柿」を作りました!!

11月4日、デイルームにつるし柿（干し柿）用の渋柿を頂きました。柿を見た通所リハビリご利用の皆さまから「わあ〜！」と歓声があがりました。さあ、鑑賞されるかと思いきや、次々に包丁を握って皮むき作業を開始され「柿の尻までむくとよ」「葉っぱを取らんといかんかね?」「いや〜なつかしか〜」などとスタッフも加わり、にぎやかな場面となりました。[むき柿を高湯でぐり→拭き上げ→ひもをつけ干す]  
11月の後半には美味しくいただきました。

## シルバーピア水前寺 ～デイケア（通所リハ）～



## ノーリフティングへの取組み!

皆さん、「ノーリフティング」という言葉を聞いたことがありますか? 介護する側・される側双方において安全で安心な「持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア」をノーリフティングケアと呼びます。

## シルバーピア水前寺 ～入所～

そもそもノーリフトという言葉はオーストラリア看護連盟が看護師の腰痛予防の為に1998年頃から提言したもので、近年の日本でも使われるようになりました。また、平成25年に国の腰痛予防指針が改定され、医療・介護等の現場において「人力での抱え上げは、原則行わない。リフトなど福祉機器の活用を促す。」ことが明示されました。

シルバーピア水前寺においてもノーリフティングケアに取り組んでおり、今回いくつか紹介したいと思います。

### スライディングシート

スリスリした肌触りが特徴のシートを対象者の体の下に敷き込み使用します。これにより摩擦が軽減され、スーツと体を移動していただくことができます。



### リフト

当施設でも入浴室に設置しています。体がうまく動かない方でも安心して入浴していただいています。



### 簡易移乗機

器具に身体を支えてもらう姿勢になり、移動をスムーズに行うマシン。トイレなどの場面で活躍しています。



また、道具を使用する事以外にもリハビリスタッフによる移乗指導等の勉強会を定期的に行い、福祉道具の安全で正しい使用方法など学びます。統一したケアを提供することで利用者さまも職員も安心してケアできます。シルバーピア水前寺では、この取り組みをこれからも継続し、利用者さま、スタッフの双方が安全な環境でケアを受け、ケアを提供できる環境を整えていきたいと思っています。

これらの事は、以前新聞にも掲載されました（2018.3.2 熊本日日新聞朝刊）

# 地域交流推進室

特定施設シルバーピアグラウンド通り内

TEL.096-284-1025

私たちは、清和会の基本方針に基づき、地域の皆さまが住み慣れたこの地域で安心して過ごしていただけるよう、様々な活動のお手伝いをさせて頂いております。

今回は、出水校区心と体のイキイキ教室と、帯山西校区競輪場通り商栄会 餅つき会についてご紹介いたします。

## 出水校区 心と体のイキイキ教室

12月18日（水）出水校区心と体のイキイキ教室にて、出前講座を行いました。

前半は、シルバーピア水前寺坂口相談員より「老健って、何？」という内容で老人保健施設の役割や使い方について講話いただきました。参加者の方からは質疑応答も多くあり、関心の高さが窺えました。

後半は、シルバーピア水前寺白井介護福祉士より「フットケア」についてのお話しと実践をいたしました。普段なかなか目を向けることの少ない足は、第2の



心臓と言われ、足の血流が悪くなると、むくみ・冷え症・肩こり・頭痛・免疫力低下などを生じます。そこで、はじめに足の運動。足指でグー、チョキ、パーをしたり、タオルをたぐりよせてみたり、つまんでみたりして、しっかりと動かします。次に、オイルを使って、講師の指導に合わせて、ご自分の足をマッサージします。足裏を押ししたり、足指をひっぱったりと、ひとつひとつ丁寧にほぐしていくと、徐々に体も温まり、気分もすっきりとします。参加者の方からは、「家でも続けたい」「主人の足をマッサージしたい」などの声が寄せられました。



## 帯山西校区

### 競輪場通り商栄会餅つき会

12月8日（日）、競輪場通り商栄会の朝市&餅つきがありました。今年も清和会から餅のつき手と餅丸め袋詰め作業など、計8名が参加協力いたしました。朝から冷え込みましたが、天候に恵まれ、杵でついたきたての餅は、すぐの完売となりました。



# 令和元年度 とうや医療福祉グループ 忘年会

12月6日（金）、熊本ホテルキャッスルにて令和元年度とうや医療福祉グループ忘年会が開催されました。趣向を凝らした新人紹介ビデオや余興で盛り上がり、食事と会話を楽しみつづ、1年の労をねぎらいました。来賓の方を含め約570名が参加され、今年も大盛況でした。



## 清和会データ

(2019年9月～11月)

|                         |          |                                 |         |
|-------------------------|----------|---------------------------------|---------|
| 水前寺<br>とうや<br>病院        | 外来       | 延べ患者数                           | 5,216人  |
|                         |          | (一日平均)                          | 79.6人   |
|                         | 入院       | 延べ患者数                           | 11,610人 |
|                         |          | (一日平均)                          | 127.6人  |
| 在宅<br>復帰率               |          | 地域包括ケア病床 90.6%<br>回復期リハ病床 86.2% |         |
|                         |          | 一般病棟平均在院日数                      | 12日     |
| シルバー<br>ピア<br>水前寺       | 入所       | 延べ利用者数                          | 6,010人  |
|                         | (一日平均)   | 66.1人                           |         |
|                         | 通所       | 延べ利用者数                          | 3,323人  |
|                         | (一日平均)   | 43.2人                           |         |
| 在宅<br>ステー<br>ション<br>水前寺 | 居宅       | 計画件数                            | 598件    |
|                         | 訪問<br>看護 | 延べ訪問人数                          | 1,117人  |
|                         | (一日平均)   | 16.9人                           |         |
|                         | 訪問<br>介護 | 延べ訪問人数                          | 2,620人  |
|                         | (一日平均)   | 28.8人                           |         |

在宅復帰率は、2019年6月～2019年11月を算定基礎としています

# 砂取5町内 × 医療法人清和会 地域交流餅つき会

12月21日（土）、水前寺とうや病院駐車場にて、砂取5町内子ども会・有隣会・自治会の皆様と清和会職員で、毎年恒例の地域交流餅つき会を行いました。幸い天候にも恵まれ、「毎年楽しみにしている」と張り切つて餅をついてくれる子ども達の笑顔を見ることができました。湯沸し、蒸し場、餅つき場、餅丸め、洗い場、それぞれの持ち場で協力し、交流の時間を持つことができました。最後は、皆で記念撮影をし、栄養部特製の美味しいぜんざいを頂き、体も温まり、2019年も無事に餅つき会を終えました。



## 職員募集中

清和会で一緒に働きませんか？  
お気軽にご連絡ください！お待ちしております！

看護師

介護  
スタッフ

調理  
スタッフ

介護支援  
専門員

登録  
ヘルパー

### 勤務場所

- \* 水前寺とうや病院
- \* 老人保健施設シルバーピア水前寺
- \* 特定施設シルバーピアグランド通り
- \* 在宅ステーション水前寺

詳細は  
ホームページにて  
とうや病院 求人

検索



# 水前寺とうや病院

|             |                                       |            |            |
|-------------|---------------------------------------|------------|------------|
| <b>診療科目</b> | 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科 | <b>休診日</b> | 土曜午後・日曜・祝日 |
| <b>受付時間</b> | 午前 8:30～11:30 午後 13:00～17:30          |            |            |
| <b>診療時間</b> | 午前 9:00～12:00 午後 13:30～18:00          |            |            |

お問い合わせ・外来予約は ▶▶ ☎ 096-384-2288

## 【水前寺とうや病院 外来担当医師表】

2020年1月20日現在

|            | 月                      | 火                  | 水                  | 木                  | 金                      | 土   |
|------------|------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------------------|-----|
| 午前         | 呼吸器内科・内科<br>中西 美智子     | 脳神経内科・内科<br>今村 重洋  | 循環器内科・内科<br>松永 敏郎  | 消化器内科・内科<br>松ヶ迫 貴  | 循環器内科・内科<br>外村 洋一      | 担当医 |
|            | 循環器内科・内科<br>松永 敏郎      | 呼吸器内科・内科<br>福田 安嗣  | 整形外科<br>有住 裕一      | 脳神経内科・内科<br>長谷川 智子 | 1・3・5週 呼吸器内科<br>中西 美智子 |     |
|            | リハビリテーション科・内科<br>東野 孝治 | 循環器内科・内科<br>外村 洋一  | 内科<br>依光 里香        | 呼吸器内科・内科<br>立石 秀彦  | 2・4週 頭痛外来<br>長谷川 智子    |     |
|            |                        |                    | ※水曜午前<br>有住医師 10時～ |                    | 呼吸器内科・内科<br>濱本 淳二      |     |
| 内視鏡<br>エコー | 松ヶ迫 貴                  |                    | 松ヶ迫 貴              |                    |                        |     |
| 午後         | 内科<br>依光 里香            | 呼吸器内科・内科<br>中西 美智子 | 脳神経内科・内科<br>寺本 仁郎  | 整形外科<br>有住 裕一      | 消化器内科・内科<br>松ヶ迫 貴      |     |
|            | 循環器内科<br>熊本大学          | 内科<br>依光 里香        | 内科<br>依光 里香        | 内科<br>依光 里香        | 呼吸器内科・内科<br>立石 秀彦      |     |
|            |                        | 整形外科<br>森 修        |                    |                    | 整形外科<br>森 修            |     |
|            |                        |                    |                    |                    |                        |     |

点線で切り取って折りたたむと診察券サイズです

【予約制】■禁煙外来（金曜の午後） ■睡眠時無呼吸症候群外来（金曜の午後）

- 初診の方は、外来担当医師表をご確認の上、ご来院ください。
- 再診の方は、診察券に記載されている予約日をご確認の上、ご来院ください。
- 企業様の健診も行っております。●産業医お引き受けいたします。

## 理念

IDENTITY(個人)の尊重

～For You あなたののために～

## 基本方針

1. 患者さまの権利と意思を尊重したチーム医療を提供します
2. 保健・医療・福祉が一体となった地域に信頼される病院を目指します
3. 技術知識の習得と質の高い保健・医療・福祉サービスを提供します
4. 健全なる経営活動と安定した経営基盤を構築します

## 患者さまの権利

1. 良質な医療を受ける権利
2. 選択の自由の権利・セカンドオピニオンを求める権利
3. 自己決定の権利
4. 代行者による権利
5. 情報に対する権利
6. 機密保持を得る権利
7. 健康教育を受ける権利
8. 尊厳を得る権利
9. 宗教的支援に対する権利



## 老人保健施設

## シルバーピア水前寺

水前寺とうや病院 併設 ☎ 096-384-3399

|        |                  |        |
|--------|------------------|--------|
| 最寄のバス停 | 水前寺本町（水前寺とうや病院前） | 徒歩 0分  |
|        | 北水前寺（ユースピア熊本前）   | 徒歩 3分  |
|        | 北水前寺（北水前寺五差路付近）  | 徒歩 3分  |
| 市電     | 国府電停             | 徒歩 10分 |
| JR     | 水前寺駅             | 徒歩 12分 |



水前寺とうや病院・シルバーピア水前寺は敷地内禁煙です。



〒862-0950 熊本市中央区水前寺5丁目2-22

E-mail: seiwakai@tohya.or.jp ホームページ www.tohya.or.jp

## 特定施設 シルバーピアグランド通り（サービス付き高齢者向け住宅）

〒862-0951 熊本市中央区上水前寺1丁目6-5 ☎ 096-386-0020

シルバーピア  
グランド通り  
施設内

在宅  
ステーション  
水前寺

居宅介護支援事業所 ☎ 096-384-3119

訪問看護事業所 ☎ 096-384-5580

訪問介護事業所 ☎ 096-384-2771

地域交流推進室 ☎ 096-284-1025

## 平成とうや病院

|             |                                       |            |            |
|-------------|---------------------------------------|------------|------------|
| <b>診療科目</b> | 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科 | <b>休診日</b> | 土曜午後・日曜・祝日 |
| <b>受付時間</b> | 午前 8:30～11:30 午後 13:00～17:00          |            |            |
| <b>診療時間</b> | 午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:30          |            |            |

お問い合わせ・外来予約は ▶▶ ☎ 096-379-0108

〒862-0963 熊本市南区出仲間8丁目2-15